私の知る キムは「無辜の民」を殺すハートの持ち主ではない

Tシャツにはトランプと三男の顔に自分を描いて「UNITE（結束）」

本紙単独！

デニス・ロッドマン 特別インタビュー㊤

元米プロバスケットボールNBAの名選手、デニス・ロッドマン氏（56）が昨年、これまで2回訪れている北朝鮮を3度目の訪問。金正恩朝鮮労働党委員長と会談した。ロッドマン氏は、金委員長とどんな話をしたのか。トランプ米大統領との関係は？　北朝鮮の核・ミサイル問題をどう考えているのか。ロッドマン氏に聞いた。

――北朝鮮訪問、おめでとう。

ロッドマン　ありがとう。

――北朝鮮訪問の目的は？

ロッドマン　目的はない。ただ、行きたかった。

――北朝鮮訪問は、国務省から「渡航自粛」を勧告されていた。

ロッドマン　それは知っている。でも、私の人生だ。私は自分の意思で行きたいと思ったから行った。

――「トランプ自伝」をむさぼり読み

ロッドマン　トランプ氏とは長い付き合いだ。彼は、私がNBAで活躍していた頃からの友人だ。

――北朝鮮で、「最高指導者」金正恩朝鮮労働党委員長と会談した。

ロッドマン　金委員長は、とてもいい人だ。

――金委員長とは、どんな話をしたのか。

ロッドマン　今年の1月の誕生日の祝いの電話をした。

――金委員長は、どんな人物か。

ロッドマン　彼は、とてもいい人だ。

――北朝鮮訪問中に、金委員長から、トランプ大統領への伝言を託されたのか。

ロッドマン　託されていない。ただ、私たちは話をした。そのことについては、言えない